2022年12月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1 00:00 中古住宅販売保留指数 00:30 EIA原油在庫量 18:30 英国製造業購買部協会景気指数 22:30 米国失業保険申請件数	2 00:00 ISM製造業景況指数 21:30 米国非農業部門雇用者数 21:30 米国失業率	3 03:00 ベーカー・ヒューズ社のリグカウント 03:00 ベーカー・ヒューズ社のリグ稼働数 04:30 CFTC原油ネットポジション
4 未定 OPEC会議	5	6 未定 EIA短期エネルギー見通し 00:00 ISM非製造業指数 12:30 豪準備銀行政策金利発表 18:30 英国建設業購買担当者景気指数	7 06:30 API週間原油在庫 19:00 G-7圏第3四半期GDP	8 00:30 EIA原油在庫量 08:50 日本第3四半期GDP	9 22:30 米国生産者物価指数	10 03:00 ベーカー・ヒューズ社のリグカウント 03:00 ベーカー・ヒューズ社のリグ稼働数 04:30 CFTC原油ネットポジション
11	12	13 21:00 OPEC月報 22:30 米国消費者物価指数	14 未定 IEA月報 06:30 API週間原油在庫 08:50 日銀短観	15 04:00 FOMC政策金利発表 11:00 中国鉱工業生産 21:00 BOE政策金利発表 22:15 ECB政策金利発表	22:30 米国小売売上高 22:30 フィラデルフィア連銀製造業景気指数	
		メモ ・11月後半の原油価格は、中国の新型コロナウイルス感染拡大を受け経済規制の強化が警戒されたこと、引き続き各国中央銀行による金融引き締めが行われるとの見方から大幅に下落し、WTI原油は、10ヶ月ぶりの安値となる75ドル割れを記録した。 ・OPECは11月の月報で、2022年の原油需要見通しを下方修正し、2022年は従来の9,967万バレルから9,957万バレルへ、2023年は1億202万バレルから1億182万バレルとした。 ・ゴールドマン・サックスは第4四半期のブレント原油価格見通しを100ドル/バレルと従来予想から10ドル引き下げた。中国における新型コロナウイルス感染者急増により消費への打撃が見込まれるとしている。 ・一方、IEAは先進国の石油在庫が2004年以来の低水準となっており、ロシア産原油の禁輸措置が近く開始する中で、石油市場は世界的に不安定だと警戒感を示している。				